

平成22年秋、

国民文化祭開催

瀬戸内市は「備前おさふね名刀フェスティバル」

キラリ瀬戸内 来て！ 見て！ ふれて！ 千年の技

平成22年10月30日～11月7日の9日間、岡山県内の全市町村で第25回国民文化祭が開催され、68事業が展開されます。

本市でも、「備前おさふね名刀フェスティバル」を平成22年10月30日(土)・31日(日)の2日間、備前おさふね刀剣の里・ゆめトピア長船・長船町福岡市場小路一帯で実施します。



名刀は多くの工程を経て完成(写真左から)心・皮鍛接／鍛錬／素延べ／研ぎ

国民文化祭は、「文化の国体」ともいわれるわが国最大の文化の祭典です。

全国各地から人々が集い、普段から行っている文化活動の相互理解、全国規模の交流・発表などを通して文化活動への参加の気運を高め、新しい芸術・伝統・文化の創造を促し、地域文化の振興に寄与することを狙いとした、国民参加型の祭典です。

昭和61年に第1回大会が東京都で開催され、以降毎年都道府県持ち回りで開催されています。今年度は静岡県で、10月24日から11月8日までの16日間開催されます。

■「備前おさふね名刀フェスティバル」事業展開の方針

- ①多くの人が誰でも参加でき、参加者が感動や喜びを実感できる場となる祭典
- ②市民の皆さんの積極的な参画による瀬戸内市の文化の再発見となる祭典
- ③地域文化交流による文化芸術活動が向上する祭典
- ④「おもてなしの心」でのふれあいと交流の祭典

千年の歴史を持つ刀剣。刀剣という硬いイメージですが、実際に会場に足を運んで、本物を見て、刀の魅力を思う存分味わってもら

おうと考えています。

■事業の内容

- ①お守り刀を展示・公開
子どもの健やかな成長を願い贈ったり、花嫁が誠実な心の証しや魔よけとして挙式のときに身に着けたりする「お守り刀」。全国の刀匠・刀職者の応募作品の中から優秀作品が選ばれ、展示・公開されます。
- ②刀をテーマにした銘切りなどの体験

見るだけでなく、実際に体験して刀のを知ってください。銘切り体験、子ども体験講座ではペーパーナイフ作り、鑿クッキー

づくり講座では刀の鑿をモチーフにしたクッキーを作ります。着物を着て、お守り刀を持つ、刀が似合う着付け体験会も開きます。

③刀をテーマにした講演会などを開催

著名な講師を招き、一般の皆さんにも分かりやすく刀のことなどについて語ってもらいます。講演を聴いて、刀への理解を深めてください。

刀剣鑑定・鑑賞会、刀剣の手入れ指導も行われます。刀剣相談コーナーでは、刀剣に関する相談を受けます。

④福岡の大市と市民参加文化事業を開催

同フェスは、瀬戸内市の文化、素晴らしさを内外にアピールする絶好の機会です。住民の皆さんの活動を紹介します。

- ・福岡の大市 中世、備前長船の名刀が普及した背景には、福岡の市の存在があります。長船町福岡の市場小路で、住民の皆さんが「福岡の大市」を開催し、地元特産品などを販売します。
- ・菊の展示 地域の皆さんが丹精込めて育てた菊が、会場を彩ります。
- ・人形劇 瀬戸内市は人形劇のまちでもあります。刀にまつわる人形劇を上演します。
- ・刃文アレンジのれん展 染物の

学習を行っている公民館グループの皆さんが、刃文と鑿をモチーフにしたのれんを制作展示します。

- ・お守り刀前結び着付けショー お守り刀を差した前結び着付けショーを行います。
- ・郷土料理でおもてなし 郷土料理も文化の一つです。地元の皆さんが心を込めて地元の食材を使った料理で来場された皆さんをお出迎えし、郷土文化と料理を紹介します。

■問い合わせ先
第25回国民文化祭瀬戸内市実行委員会事務局(市社会教育課内)
☎0869-34-5601

国民文化祭イベント

刀剣文化講演会 & シンポジウム

国民文化祭開催にあたり、大勢の皆さんに刀についての理解を深めてもらうことと、同フェスを広く知ってもらうため、備前おさふね刀剣の里で「刀剣文化講演会&シンポジウム」を実施します。刀に興味のある人もなかった人も、この機会にぜひ会場へ足を運んでください。刀を身近に感じられるチャンスです。

- ▷日時 11月15日(日) 午後1時30分～3時
- ▷場所 備前おさふね刀剣の里(備前長船刀剣博物館 研修館)
- ▷参加料 無料(事前申し込みの場合は、当日同博物館への入場も無料)
- ▷内容

- 【基調講演】
〈テーマ〉「刀剣文化を暮らしの中に」～お守り刀を中心に～
◆講師 三上貞直さん(全日本刀匠会副会長)
- 【シンポジウム】
◆コーディネーター 大橋宗志さん(山陽新聞社事業局長)
- ◆パネラー 三上貞直さん(全日本刀匠会副会長)、川島一城さん(全日本刀匠会中国・四国地方支部会員)、大倉秀千代さん(福の市代表・こだわりうどん一文字代表)、野崎泉さん(前結びきの和装学苑高等師範)、武久顕也瀬戸内市長

■問い合わせ・申込先
第25回国民文化祭瀬戸内市実行委員会事務局(市社会教育課内)
☎0869-34-5601